

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成26年>>

<週報> 第32週 (平成26年8月4日～8月10日)

発行日：平成26年8月13日

<月報> 7月 (平成26年7月1日～7月31日)

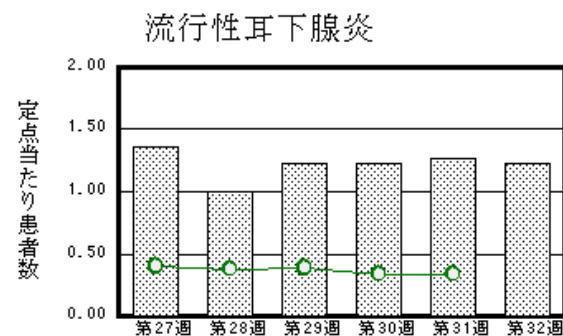
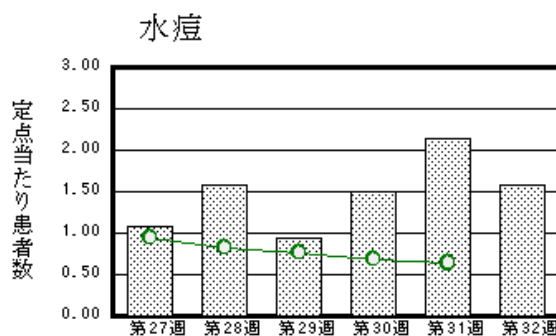
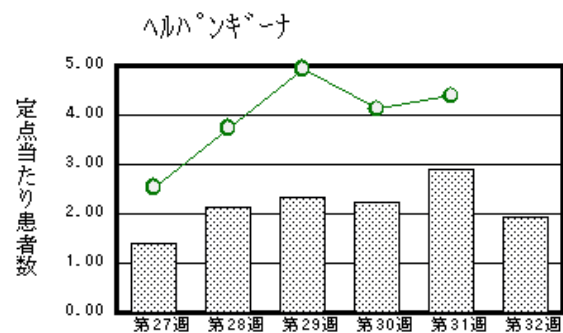
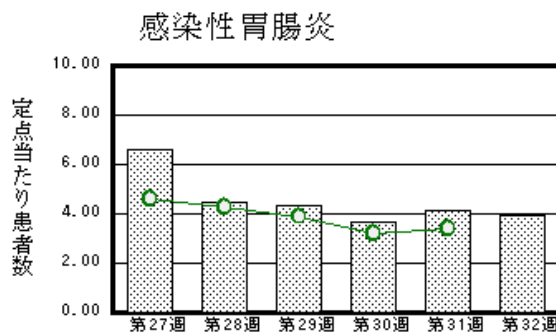
発行：福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎87名(3.95名) ②ヘルパンギーナ43名(1.95名) ③水痘35名(1.59名) ④流行性耳下腺炎27名(1.23名) ⑤A群溶血性レンサ球菌咽頭炎24名(1.09名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(87名) ②ヘルパンギーナ(43名) ③水痘(35名) ④流行性耳下腺炎(27名) ⑤A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(24名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は87名です。定点当たり報告数は減少しました(4.14名→3.95名)。地域別にみると、福井地区4.86名、二州地区4.67名、若狭地区4.00名、坂井地区3.33名、奥越地区3.00名、丹南地区3.00名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は43名です。定点当たり報告数は減少しました(2.91名→1.95名)。地域別にみると、坂井地区3.33名、奥越地区2.50名、二州地区2.33名、丹南地区2.20名、若狭地区2.00名、福井地区0.86名の順となっています。
- 【水痘】報告数は35名です。定点当たり報告数は減少しました(2.14名→1.59名)。地域別にみると、奥越地区6.00名、福井地区1.71名、坂井地区1.00名、若狭地区1.00名、丹南地区1.00名、二州地区0.33名の順となっています。
- 【流行性耳下腺炎】報告数は27名です。定点当たり報告数は減少しました(1.27名→1.23名)。地域別にみると、奥越地区7.00名、福井地区1.00名、丹南地区0.80名、坂井地区0.33名、二州地区0.33名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2014年第30週号(7月21日～7月27日)要点

発生動向総覧	<第30週>A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第23週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<西アフリカ諸国におけるエボラ出血熱の流行 2014年> 現地では他人の体液や、感染者の体液に接触した可能性のある物品にできるだけ触れないようにし、手洗いを含む注意深い衛生手技を実践することが重要である
感染症関連情報	◆病原体情報<速報記事>生後3ヶ月未満の乳児におけるヒトパレコウイルス感染症の発生/新潟県におけるヒトパレコウイルス3型感染症の患者報告の急増 <分離・検出情報>EHEC/VTEC分離状況/麻疹ウイルス分離・検出状況/パレコウイルス分離・検出状況/A型肝炎ウイルス分離・検出状況/RSウイルス分離・検出状況 ◆その他 中東呼吸器症候群(MERS)に対する積極的疫学調査実施要領(暫定版)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核2名の報告がありました。
- 3類感染症:腸管出血性大腸菌感染症4名の報告がありました(下表参照)。
(なお、腸管出血性大腸菌感染症は第31週に3名の報告がありました(下表参照)。)
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。
(なお、後天性免疫不全症候群は第31週に1名の報告がありました。)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	男性 1名、女性 2名(31週)	男性 2名、女性 2名(32週)
血清型	O26	
主な症状	なし	
感染原因・感染経路	調査中	
平成26年	福井県	有症者 20名、無症者 12名
	全国	1,570名(7月27日現在)
平成25年同時期届出累計	有症者 2名、無症者 0名、全国 1,379名	

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成26年 第32週 平成26年8月4日(月)～平成26年8月10日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(31週)
小児科 (22)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)									135 0.03
	※1 RSウイルス感染症	3 0.43	1 0.33					4 0.18	1 0.05	446 0.14
	咽頭結膜熱	1 0.14	1 0.33				1 0.20	3 0.14	16 0.73	1880 0.60
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4 0.57	6 2.00	3 1.00	1 0.50	3 1.50	7 1.40	24 1.09	30 1.36	3427 1.09
	感染性胃腸炎	34 4.86	10 3.33	14 4.67	8 4.00	6 3.00	15 3.00	87 3.95	91 4.14	10728 3.41
	水痘	12 1.71	3 1.00	1 0.33	2 1.00	12 6.00	5 1.00	35 1.59	47 2.14	2018 0.64
	手足口病	1 0.14	2 0.67	3 1.00				6 0.27	14 0.64	3516 1.12
	伝染性紅斑								1 0.05	657 0.21
	突発性発しん	5 0.71		2 0.67	1 0.50		4 0.80	12 0.55	15 0.68	1937 0.62
	百日咳									48 0.02
	ヘルパンギーナ	6 0.86	10 3.33	7 2.33	4 2.00	5 2.50	11 2.20	43 1.95	64 2.91	13838 4.39
流行性耳下腺炎	7 1.00	1 0.33	1 0.33			14 7.00	4 0.80	27 1.23	1063 0.34	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				19 0.03
	流行性角結膜炎									475 0.69
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									12 0.03
	無菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		25 0.05
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50						1 0.17	2 0.33	111 0.24
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									2 0.00
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)									5 0.01
	インフルエンザ(入院患者数)									

インフルエンザは、小児科定点+内科定点 *欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

- (注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。
- ※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成26年第32週 平成26年8月4日(月)～平成26年8月10日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	※1 RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	1									2		～5ヶ月								
～11ヶ月		～11ヶ月				10	1			6		7		～11ヶ月								
1歳		1歳	1	1	3	10	10	1		5		13	2	1歳								
2歳		2歳	1	1	2	11	7	3		1		5	1	2歳								
3歳		3歳			4	7	3	1				8	1	3歳								
4歳		4歳			4	8	7					4	2	4歳								
5歳		5歳	1		6	11	2	1				2	4	5歳					1			
6歳		6歳			2	4	2						3	6歳								
7歳		7歳		1		3						1	2	7歳								
8歳		8歳			1	5	1						4	8歳								
9歳		9歳			2							1	3	9歳								
10～14歳		10～14歳				7							5	10～14歳								
15～19歳		15～19歳				1								15～19歳								
20～29歳		20歳以上				10	2							20～29歳								
30～39歳														30～39歳								
40～49歳														40～49歳								
50～59歳														50～59歳				1				
60～69歳														60～69歳								
70～79歳														70歳以上								
80歳以上																						
合 計		合 計	4	3	24	87	35	6		12		43	27	合 計				1	1			
前期計		前期計	1	16	30	91	47	14	1	15		64	28	前期計					2			
当期間/前期	***	当期間/前期	4	0.19	0.8	0.96	0.74	0.43		0.8	***	0.67	0.96	当期間/前期	***	***	***	***	0.5	***	***	***
増減数		増減数	3	-13	-6	-4	-12	-8	-1	-3		-21	-1	増減数				1	-1			

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成26年7月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	薬剤耐 性アシ ネクター 感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
福井	2	1	2	1	3	2	2			4	7	2					
坂井	1	1							1	2		0					
二州	1											1					
若狭	0											1					
奥越	0											1					
丹南	1											1					
合計	5	2	2	1	3	2	2	1		6	7	6	19	7			26
前期計	5			1	4	1	1		1	2	6	6	21	6			27
当期間/前期		***	***	1	0.75	2	2	***		3	1.17		0.9	1.17	***	***	0.96
増減数		2	2		-1	1	1	1	-1	4	1		-2	1			-1

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	薬剤耐 性アシ ネクター 感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
福井	2	0.50	1.00	0.50	1.50	1.00	1.00			2.00	3.50	2					
坂井	1	1.00						1.00		2.00		0					
二州	1											1					
若狭	0											1					
奥越	0											1					
丹南	1											1					
合計	5	0.40	0.40	0.20	0.60	0.40	0.40	0.20		1.20	1.40	6	3.17	1.17			4.33
全国7月	976	1.10	1.22	0.30	0.49	0.34	0.22	0.70	0.21	2.44	2.14	474	3.21	0.38	0.05		3.64

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	薬剤耐 性アシ ネクター 感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
0歳																	
1歳～4歳														2			2
5歳～9歳																	
10歳～14歳			2								2						
15歳～19歳														1			1
20歳～24歳		1								1							
25歳～29歳																	
30歳～34歳		1								1							
35歳～39歳					1	1				1	1			1			1
40歳～44歳					1	1	1			1	2						
45歳～49歳							1				1						
50歳～54歳								1		1							
55歳～59歳													1				1
60歳～64歳													1				1
65歳～69歳				1	1					1	1		1				1
70歳以上													16	3			19
合計		2	2	1	3	2	2	1		6	7		19	7			26
前期計				1	4	1	1		1	2	6		21	6			27
当期間/前期		***	***	1	0.75	2	2	***		3	1.17		0.9	1.17	***	***	0.96
増減数		2	2		-1	1	1	1	-1	4	1		-2	1			-1

***は前期計が"0"のとき